

2019年度  
能力強化研修

## 気候変動と森林

2019年8月20日（火）～23日（金）

## 募集要項



独立行政法人 国際協力機構  
国際協力人材部

## はじめに

2015年12月にフランス・パリにて開催された国連気候変動枠組条約第21回締約国会議(UNFCCC COP21)において合意された「パリ協定」では、途上国における森林保全のための政策アプローチとして REDD+(レッド・プラス:途上国における森林減少・森林劣化に由来する排出の抑制、並びに森林保全、持続可能な森林経営、森林炭素蓄積の増強)が位置づけられました。

JICA は、長年にわたり自然環境の保全と人間活動との共存を図るための支援を行ってきました。2017年12月に策定した「自然環境保全分野ポジションペーパー」では、3つの戦略課題の1つとして「持続的森林管理を通じた気候変動対策」を位置づけており、これまで、日本の衛星等を利用した国家森林インベントリの整備や他ドナーとの連携による制度化等、REDD+の実施に向けた準備段階の支援を行っています。

既にいくつかの国では、国家 REDD+戦略等に基づく土地利用の適正化と森林保全の取組が進められているのと同時に、森林分野の適応や緩和を含む気候変動の資金メカニズムに関しても、緑の気候基金(Green Climate Fund)が2017年12月に成果払いのパイロットプログラムの募集を始め、今年に入りブラジルに対する支払いが承認されるなど、様々な動きがあります。

本研修は、JICA の技術協力プロジェクト等の国際協力の現場において、これまで自然環境保全に係る国際協力に関わっている方を中心に、今後森林分野の気候変動対策の活動に継続して関わる意思をお持ちの方を対象にしています。気候変動枠組条約、パリ協定や気候変動と森林(緩和と適応)に関する国際的な議論、基金や市場メカニズムの動向、技術的課題の現状及び課題へのアプローチ等に関し、JICA の技術協力の事例紹介を織り交ぜながら、当該分野の業務を行うために必要な知識を深めていただくことを目的としています。世界の主要な都市や各種任意オフセットメカニズム、森林と適応、UNFCCC 事務局との対話などについても取り上げる予定です。

本研修においては、気候変動と森林に関する最新の情報を提供しますので、この分野の初心者の方だけでなく、ある程度知見のある方にも有益な研修になると考えています。本研修の受講を通じて、より多くの方が気候変動と森林に関連する JICA 事業や国際協力に参加され、活躍されることを期待します。

## 1. 応募要件

下記の全ての要件を満たす方とします。

- (1) 将来、専門家・調査団員等として JICA 事業に携わる意志があること。  
(現在、これらに関わっている者を含む。)
- (2) 全日程に参加可能であること。
- (3) 専門能力・経験：  
自然環境・森林保全分野における途上国での業務経験等を 3 年以上有する方。
- (4) 語学力：原則として、以下の基準以上の語学力を有すること。  
英検準 1 級、TOEIC 730 点、TOEFL CBT 213 点／iBT 79 点、国連英検 B 級以上

※過去に REDD+に関する能力強化研修を受講された方の再受講についても認めますが、希望者多数の場合は、本研修を初めて受講される方を優先させていただきます。

## 2. 研修期間、募集人数

- (1) 期間：2019 年 8 月 20 日(火) ～ 23 日(金) (4 日間)
- (2) 募集人数：25 名程度

## 3. 研修会場

JICA 市ヶ谷ビル

〒162-8433 東京都新宿区市谷本村町 10-5

TEL:03-3269-2911 FAX:03-3269-2054

## 4. 応募方法

以下の(2)に記載されている提出書類を揃え、締切日までに JICA が運営している国際協力キャリア総合情報サイト「PARTNER」(以下、「PARTNER」という。)から応募してください。応募書類の受付後、応募時に「PARTNER」で指定した本人連絡用 E メールアドレスに対し、受領通知メールと共に応募案件番号(受付番号)を通知します。応募後、3 営業日以内に受領通知が届かない場合は、4 ページ「国際協力人材登録に関するお問い合わせ先」までご連絡ください。

### (1) 「PARTNER」への登録

応募はすべて「PARTNER」経由で行います。応募にあたっては「PARTNER」に国際協力人材登録(簡易登録不可)がなされていることが必須ですので、登録されていない方はまず「PARTNER」での人材登録を行ってください。

※新規登録手続きには、3営業日程度を要しますので、お早めに登録下さい。

「PARTNER」の URL <http://partner.jica.go.jp/>

【PARTNER 登録の注意事項】

同じく入力フォーム 4 ページ目「プロフィールの公開」欄で「希望する」を選択し、公開先には必ず「JICA」を選択してください。

(2) 応募書類

すべて所定の様式をご使用ください。所定の様式は、JICA ホームページ (<http://www.jica.go.jp/recruit/kyokakenshu/top.html>) からダウンロードしてください。①の履歴書についてのみ、PARTNER から書式をダウンロードして作成してください。

① 履歴書

応募に必要な「専門家履歴書」を「PARTNER」上で作成して提出してください（履歴書への写真添付は不要です）。一般履歴書など他の様式の履歴書は受け付けません。履歴書は、「PARTNER」ログイン後、マイページのメニューから作成できます。

② 推薦書

所属先のある方は必ず所属先の研修参加の了承を得てください。推薦書が用意できない場合は、その理由を記載してください。自営の方や所属先のない方は不要です。所属先にて応募者ご本人が代表を勤めている方も必要ありません。

③ 自己申告書

必ず所定の様式を使用して提出してください。なお、合理的な配慮が必要な方は自己申告書の該当項目（5項目目）に必ず記載をお願いいたします。

(3) 応募

応募期間内に「PARTNER」の応募画面から応募してください（予め応募書類をご用意してください）。

- ① 以下の URL から「PARTNER」にアクセスし、画面右上の“ログイン”をクリックして「PARTNER」にログインします。

「PARTNER」の URL <http://partner.jica.go.jp/>

- ② 「研修セミナー情報」画面から該当のセミナー情報を検索し、「この案件に応募する」をクリックしてください。

- ③ 上記（２）の応募書類を添付してください。添付方法の詳細は、PARTNER 活用方法紹介の「3.2 WEB 応募を利用する」をご参照ください。

<http://partner.jica.go.jp/resource/1425033220000/UsagePsnOrg/ForUsers.pdf>

【国際協力人材登録に関する問い合わせ先】

独立行政法人国際協力機構 PARTNER 事務局

以下URL、PARTNERホームページの「お問い合わせ」からお願いします。

<https://jica-partner.secure.force.com/inquiryEdit>

## 5. 応募締め切り

締切日：2019年6月24日(月)12:00 必着

## 6. 選考結果の発表

応募書類を審査の上、2019年7月17日(水)を目途に、下記の「PARTNER」のマイページ上で合格者の応募案件番号(受付番号)を発表します。「PARTNER」にログインし、マイページの「PARTNER からのお知らせ」をご確認ください。書面による通知及び JICA ホームページ上では発表しません。

ご自身の応募案件番号(受付番号)は受領通知メール、又はマイページ「メールボックス」の「受信BOX」で「【PARTNER】公募案件への応募送信完了のお知らせ」を参照ください。

なお、選考結果に関する個別のお問い合わせには一切お答え出来ませんので、あらかじめご了承ください。

「PARTNER」の URL <http://partner.jica.go.jp/>

## 7. 研修概要

### (1) 目的

気候変動と森林に関する国際的な議論や資金の動向、各技術的課題の現状及び課題へのアプローチ等に関し、JICA の技術協力の事例を参考に、当該分野の業務を行うために必要な知識を深めることを目的とする。

### (2) 日程

講義日時	講義・演習名
8/20 (火)	開講挨拶及びオリエンテーション
	世界の森林資源と計測
	気候変動総論と日本の取組
	森林を巡る国際社会の動向
	気候変動と森林（概説）
	気候変動と森林（事例紹介）
8/21 (水)	REDD+の支援事例
	国家森林モニタリングシステム・排出参照レベル
	森林劣化の定量
	セーフガード
	森林と気候変動適応
	JICA の取組と今後の展望
8/22 (木)	GCF (REDD+) の動向
	JICA と GCF
	JCM-REDD+の実務と動向
	REDD+と排出権取引市場の動向
	主要都市の動向またはブローカーの視点
	Theory of Change
	気候変動枠組条約事務局（UNFCCC）関係者等との意見交換
8/23 (金)	演習
	振り返り・閉講式

※ 講義時間は 9:30 ～ 17:30 を予定していますが、8月 22 日は、講義の都合により 19:30 までとなる可能性があります。

※ 本日程は、暫定版のため変更の可能性があります。

## 8. 修了証の発給

全日程を修了された受講者へ、研修修了証書をお渡しします。

## 9. 資料代

資料代として 2,000 円を徴収させていただきます。支払い手続きにつきましては、選考結果発表後に受講者へご連絡します。

## 10. 留意事項

- (1) 研修期間中の盗難、紛失、事故等については、JICA は一切責任を負いません。予めご了承ください。
- (2) 研修実施に影響を及ぼすため、合格後の辞退は出来るだけご遠慮ください。
- (3) 円滑な研修運営に支障を来す恐れがあり、受講者本人や他の受講者の不利益になると JICA が判断した場合、その後の研修参加をお断りする場合があります。
- (4) 研修修了一定期間の後、研修後の国際協力事業へのかかわり等に関するフォローアップ調査（アンケート形式）を実施しますので、回答にご協力願います。
- (5) 受講のため必要な経費は自己負担となります。また、宿泊先の紹介および斡旋は行っていませんのであらかじめご了承ください。
- (6) 本研修では、電子データにて講義資料をご覧いただくため、参加者の皆様にはノートパソコンをご持参いただくようお願いいたします。

以上

様式 1 推薦書

様式 2 自己申告書

—ご提出頂く応募書類の取り扱いについて—

提出書類は、選考の結果にかかわらず返却しませんので、あらかじめご了承ください。

**【個人情報の利用目的】**

当機構が収集した応募者の個人情報は、以下の目的で利用させていただきます。当機構は、ご本人の同意を得ないで、この利用目的の達成に必要な範囲を超えて応募者の個人情報を利用いたしません。

1. 当機構が能力強化研修の受講者の選考を行うため
2. 当機構の研修実施にかかわる、各種情報(セミナー・イベントやホームページの案内等)の提供や連絡等を行うため
3. 応募者についての統計、データ分析を行うため
4. 研修の修了後、研修修了者へ能力強化研修の成果の活用状況について照会し、この結果を統計データとしてまとめ、将来的な研修カリキュラム改善に活かすため

**【個人情報の取扱いについて】**

当機構は収集した個人情報を当機構の責任のもとで適切に管理し、研修の受講に至らなかった場合は、当機構の責任のもとで適切に廃棄致します。この場合、書類の返却は致しておりませんのでご了承ください。

**【応募に関する問い合わせ先】**

独立行政法人国際協力機構 国際協力人材部人材養成課(研修管理室)

〒162-8433 東京都新宿区市谷本村町 10-5 JICA 市ヶ谷ビル

TEL: 03-3269-3471 E-mail: hrgtc@jica.go.jp